

東朽網

学校教育目標

徳・知・体の調和のとれた
人間性豊かな実践力のあ
る子どもの育成

—こんな子どもたちに育てたい—

自分が好き・友達が好き・先生が好き・学校が好き

- やさしく、仲良く助け合う【いじめ〇】(徳)
豊かな心とたくましく生きる力をもつ子ども
- かしこく(知)
進んで学び、よく聞き、深く考え、表現できる子ども
- たくましく(体)
体づくりにも励み、健康でたくましい子ども

第12号 平成28年10月26日発行(文責)校長 井津 京香

学校開放週間のお知らせ 10月31日(月)~11月4日(金)

本年度も「学校開放週間」を通して、日常の学校生活の様子を参観していただき、学校教育に対する理解を深めていただくとともに、学校・家庭・地域の連携を、より一層深めていきたいと考えております。つきましては、ご多忙とは存じますが、ご来校いただき、参観していただければ幸いです。【3日(木)は祭日です】

1, 2年生 生活科見学 下関「海響館」 10月12日(水)

学年ごとに貸切バスに乗って、関門トンネルを通過して「海響館」に行きました。まず、アクアシアターで、アシカとイルカのダイナミックなショーを見学しました。そして、「ペンギン村」では、水中を飛ぶように泳ぐペンギンたちの姿を観察することができました。また、関門海峡の潮流を再現した水槽では、世界中のフグの仲間やイワシなど100種類以上の生き物が海の中を悠々と泳いでいて、まるで「スイミー」や「ニモ」の世界に飛び込んだようで、子ども達は、歓声をあげながら観察していました。



6年生 小倉南区陸上記録会 10月14日(金)

9月20日に、南曾根中学校の体育科の田中先生と陸上部の生徒が、指導に来てくださいました。ウォーミングアップや速く走るコツ、種目に応じたコツなどについて、実技を交えながら分かりやすく教えてくださいました。

そして、約1ヶ月間、自己の目標を設定して精一杯練習し、本番を迎えました。鞘ヶ谷陸上競技場の広さと熱気に緊張しながらも、自己記録の更新を目指して、競技することができました。



- ・ぼくは、1年以上前からリレーの選手になりたいと思っていました。だから、ダッシュの練習を頑張りました。リレーに出ることが決まって、走るだけでなくバトン渡しにも目を向けて、いい結果を出したいという気持ちで頑張りました。友達の励ましが自信につながりました。
- ・本番はすごく緊張し、他の学校の友達を見ると、もう無理だなと思ったけど、友達や先生が「大丈夫、頑張って。」と言ってくれたおかげで、「よし、がんばろう。」と思いました。すごくいい経験になりました。
- ・練習中は「つらいな。もう走りたくないな。」と思っていました。スタートラインに立ったとき、みんなの「がんばれ」の声がたくさん聞こえて、安心していつもより速く走ることができ、貴重な体験ができました。

11月行事予定

10月31日~11月4日学校開放週間	
1	火 学習参観 5校時 講演会 15:10~16:00 体育館 「ネットによるいじめ等の防止教室」
4	金 観劇会 3, 4校時 体育館 代表委員会 6校時
7	月 3年生 国際交流学习 韓国の文化や生活の様子を知ろう
9	水 4年生 福祉学習 市民センターの「どんぐり広場 (乳幼児)」との交流
11	金 5, 6年生 委員会活動 6校時
14	月 5年生 バasketボール大会 (会場: 東朽網小)
16	水 4年生 科学体験学習 (児童文化科学館)
19	土 土曜日授業 1校時 避難訓練(不審者対応) 2校時 マラソン大会
25	金 和の膳(11月生まれ)
27	日 PTA もちつき大会
29	火 6年生 こころの劇場(観劇) 海響ドラマシブ見学
11月18日25日(金)クラブ活動 6校時	
12月2日(金)6年生南曾根中部活動体験	
12月19日(月)20日(火)個人懇談会	
12月21日(水)給食終了日 大掃除	
12月22日(木)2学期 終業式	

4年生 小倉南区小学校連合音楽会 10月20日(木)



約2ヶ月間、38人の心をつなげて練習しました。初めは、楽譜を見て自分のパートを練習し、やがて全員で合わせ、表現の工夫をしながら仕上げていきました。

17日の校内発表会後に、感想や励ましの言葉、アドバイスをもらい、本番を迎えました。きれいな歌声の「チャレンジ!」、スイングジャズ風にアレンジした「茶色の小びん」の演奏は、とても素晴らしかったです。

全校のみんなから応援メッセージをもらいました。

- ・とても緊張して、会場に入った時から足が固まったように震えました。でも、いろんな先生に教えてもらったので、いつも通りで頑張ろうと思いました。全校のみんなの応援で、間違えずに元気よく最後まで演奏することができました。ありがとうございました。
- ・他の学校の演奏を聴いて、「すごいなあ、あんなに上手にできたらいいなあ」と思いました。演奏が始まると、とても緊張していたけど、途中から緊張がなくなって、とても楽しく演奏しました。みんなが一人一人の練習を無駄にしないように、38人で協力して練習の成果を出せたいと思います。これからも連音で身に付けた力を発揮したいと思います。